



災害 災害応援協定を締結 災害時の迅速な対応へ

中部電気保安協会静岡支店と「災害時における電気の保安に関する協定書」の調印式が、7月22日に行われました。

この協定は、災害時に応急復旧対策を円滑に行い優先的に公共施設や避難施設などの復旧を行うことを目的としており、石原市長は「中部電気保安協会とこのような協定が結べることはとても心強い。市民の安全・安心につなげたい」と述べました。



保 新神子区の農村環境を守る 全会と市が協定締結

新神子環境保全の会(齋藤丈雄会長)は7月24日、市役所で農村環境保全に取り組む事業の協定を市と締結しました。

石原市長は「農地の保全は市としても重要な課題。市としてしっかりと支えていきたい」と述べました。

齋藤会長は「自分たちの地域は自分たちで守るという思いのもと、地域の豊かな環境を守っていきたい」と今後の活動への意欲を示しました。

港 陸・海・空の連携強化を を物流防災の拠点に

御前崎港整備促進期成同盟会総会が7月18日に市文化会館で開催されました。

総会では御前崎港を県中西部地域の物流・防災の拠点とした上で、整備促進に向けて国への要望活動を積極的に進めていくことを決めました。

会長の石原市長は「港湾整備の重要性は言うまでもない、国や県に要望を強く訴えていきたい」と港の発展への思いを述べました。



川 大切な自然を守りたい をいつまでもきれいに

平成25年度河川愛護団体などへの静岡県袋井土木事務所長表彰授与式が7月30日に執り行われ、長年門屋川、新井手川の両岸の清掃活動を実施している門屋町内会が表彰されました。

この表彰は、継続的に河川を清掃をしている団体などを表彰するもので、市内では今までに「新野長手河川愛護の会」、「比木みどり会」、「朝比奈川をきれいにする会」が表彰されています。